

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		09 04 05	中期総合計画主要施策番号		2-03	担当課	部・課	農政部園芸畜産課	
事業名		価格安定対策事業					内線	3087	
							E-mail	enchiku@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	野菜・花きの価格低落時に補てん金等を交付するための資金を造成し、消費者への安定供給及び生産者の経営安定を図る。							
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)]							
		野菜・花きの価格は、気象等の影響により変動が激しく、また近年は安値傾向であり、生産者の経営は不安定となっている。							
		[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)]							
	事業内容	気象変動による生産量の増減や輸入農産物の増加等が需給バランスを崩し、価格が低落する。							
[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)]									
実施期間	価格の著しい低落時に、生産者に補てん金等を交付することにより経営の下支えを行うとともに、再生産を確保することにより消費者への野菜等の安定供給を図る必要がある。								
	野菜の市場価格が低落した場合に生産者に補てん金を交付するために必要な資金造成や契約取引において作柄変動等により生産者が負う経費に対して補てん金を交付するために必要な資金造成を行う。 (指定野菜(10品目):国65～60%、県20～17.5%、特定野菜(5品目):国1/3、県1/3、契約指定野菜:国50%、県25%、国の制度の対象とならない野菜(26品目):県定額) 花きの市場価格が低落した場合に生産者に補てん金を交付するために必要な資金造成を行う。(5品目)(県定額)								
事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)		達成状況		評価			
消費者への野菜・花きの安定供給及び野菜・花き生産者の経営の安定を図る。		野菜、花きの市場価格の下落に備えた資金造成を行うこと。 野菜、花きの市場価格低落時に価格差補給金を交付すること。		市場価格低落時に価格差補給金の交付を行うための資金造成が行われた。 ・野菜 資金造成額10,105百万円 ・花き 資金造成額 90百万円 市場価格低落時に価格差補給金が交付されたことにより、次年度の再生産につながった。 ・野菜 補給金交付額3,229百万円 ・花き 補給金交付額 115百万円		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下			
事業コスト	区 分	単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要			
	最終予算額 (A)	千円	667,180	394,994	610,360	国庫・県単	国庫・県単		
	決 算 額 (B)	千円	666,883	394,791		実施方法	補助		
	B(H21はA)のうち一般財源	千円	638,283	361,591	581,760	歳出節別内訳等(単位:千円)	・野菜補助金 382,942 ・花き補助金 9,200 ・物件費 2,649		
	概 算 人件費	従事する職員数	人	2.60	2.60	2.60			
概算事業費 (B(H21はA) + C)	千円	685,447	413,378	628,947					
事業実績	内 容	単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績			
	資金造成額	百万円	10,222	10,195	10,341				
	補てん金等交付額	百万円	2,004	3,344	0				
事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明							
	事業のニーズの変化	増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明	・野菜・花き生産者の経営を下支えする当事業の実施により産地が維持されている。近年、野菜・花きの価格が安値傾向であることや農業生産資材等の高騰により農家経営が安定しないことから、当事業への要望は増加しており、必要性は増加していると判断される。 ・夏場の主要産地化が図られた品目について、新たに事業対象とし、産地の維持を図る必要がある。			
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり					
	有効性を高める余地	余地なし	当面余地なし	余地あり					
	効率性を高める余地	余地なし	当面余地なし	余地あり					
課題の総括	近年、野菜・花きの価格が安値傾向であることや農業生産資材等の高騰により農家経営が安定しないことから、当事業へのニーズは増加しており、今後も消費者に安定して野菜・花きを供給するとともに、生産者の経営安定を図るため、新たな対象品目の追加など効果の高い取り組みを行えるよう農業団体とともに検討していく。								